

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に伝わるものによきわしい自然と誇りに生きましよう。

奈良市民だより

No. 377

市民のうごき

9月15日現在(前月比増)

人口 272,093人(723)

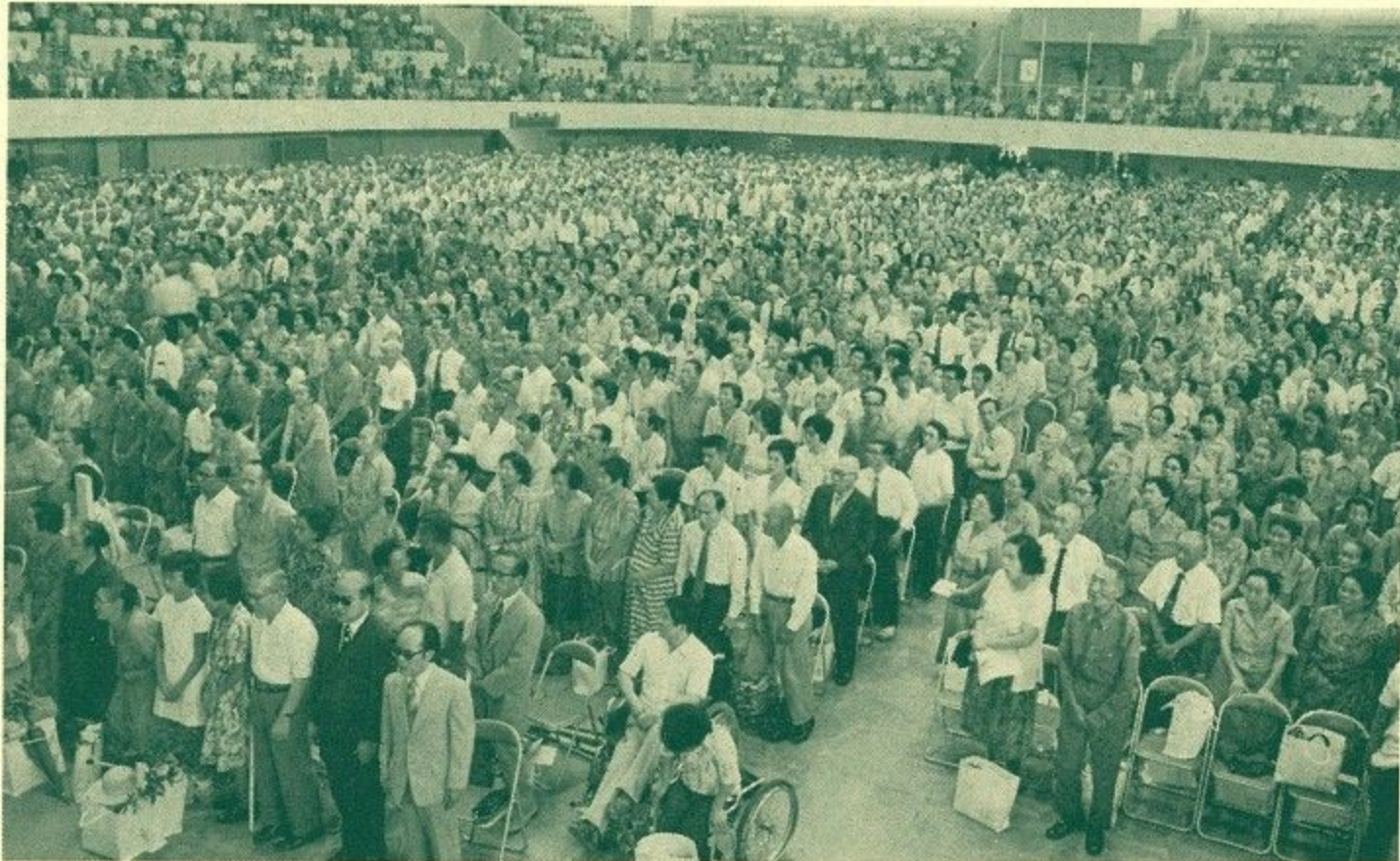
男 132,104(392)

女 139,989(331)

世帯数 85,852(133)

五千人で埋まった福祉大会

【下】ゲタはきで歩く93歳の西野サダさんと先頭を歩く鍵田市長、松本市万青年青年会会長(右端)



奈良の歴史がおしえる心の福祉



人の道を行なう福祉 5,000人が集まる

「敬老の日」に福祉大会

第六回奈良市福祉大会がことしも「敬老の日」の九月十五日午前十一時三十分から市中央体育館で開かれました。

「敬老の日」の九月十五日、市恒例の「万青年大行進」が盛大に行なわれました。

「千二百人 万青年大行進」の先頭に西野サダさんが先頭に...

た行基精神にもとづく給付(きゅうじ)・賑給(しんごう)制度もあった。このように歴史に学ぶとともに、来年になるであろうが、中国から導入しようとしているのが、小児マヒやろうあ、筋ジストロフィーなどを治すハリ・キニューです。

加藤市議会議長が来賓を代表してお祝いを述べました。第一部として芸能人による演芸大会があり、アクトや漫才に、歓声や爆笑がわいていました。

10月1日～31日は国民健康保険料(第三期分)の納期です

市民交通安全デー 毎月15日は 歩きとおしました。 県警音楽隊やボーイスカウト鼓笛隊の演奏する軽やかなマーチによって、元気に歩き歩け。交通整理のおまわりさんやドライバ―のあたたかいまなざしを受け、近鉄奈良駅前の広い道路の真ん中を堂々と行進、手をとりあって歩く老夫婦、孫の乳母車を押すおばあさんなど、ほほえましい姿もあちこちで見うけられました。

金婚祝賀会 来月3日に開く 該当の夫婦は申し出て下さい



# 今月から分別収集

市では10月1日から「燃やせるゴミ」「燃やせないゴミ」「大型ゴミ」「有害ゴミ」の4種類に分けて出してもらったものを、定めた日に収集する分別収集を開始しました。これはゴミ処理過程で発生する公害の防止と、廃棄物の再資源化をはかるためです。

ゴミ処理の基本は、先ず分けることから始まります。そしてゴミの性質に応じて処理することが大切です。各家庭から出されるゴミは下の表のように分けて、定められた日に、定められた日の朝8時までに、定められた場所へ必ず分けたものを出してください。

市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

## 必ず四つに分類してきめられた通りに出してください

区分	収集日	収集するゴミ	注意
普通ゴミ	週2回	燃やせるゴミ 台所ゴミ(料理くず・残飯・果物の皮) 木くず(板くず・砕切れ) 再生のきかない紙くず	・台所のゴミは水分をよくきる。 ・かさの高いものは細断する。
	月2回 (祝日休み)	燃やせないゴミ ガラス類(資源として再利用できる物以外のビン・こわれたビン・ガラスくず) 陶器類(茶わん・皿・植木鉢等) 金属類(かんづめかん・ミルクかん・一斗かん・スプレーかん・ジュスカん・やかん・なべ等) プラスチック類(包装ビニール・ポリ容器・発泡スチロール等)	・ビンや食品のはいったプラスチック容器などは中のものをよく出し切る。
大型ゴミ	年4回 (収集日は自治会に知らせます)	家具類(机・いす・たんす・ベビーカー・ベッド・鏡台・食卓など) 寝具類(ふとん・カーペット・ざぶとん・マットレス)	・できるだけこわしてひもでしっかりしぼる。
有害ゴミ	年4回 (大型ゴミと同じ日に収集)	蛍光管・乾電池・体温計などのような有害物を含んでいるゴミ	・大型ゴミとは完全に区別し、「有害」と表示してください。

### 資源ゴミ → (分類して、下取り及び廃品回収業者にどしどし売却して資源として活用、集団回収で)

- 紙類 (新聞・チラシ・雑用紙・空箱・包装紙・ダンボール)
- 布類 (衣料・ボロ切れ)
- ビン類 (酒ビン・ビールビン・しょうゆビン・ソースビン・酢ビンなど)
- 家電類 (せんたく機・冷蔵庫・掃除機・電子レンジ・皿洗い機・換気扇・炊飯器・湯わかし器・ガスレンジ)
- その他 (ストープ・うば車・自転車・単車・スクーター・リヤカー・ネコ車<手押し車>・鉄製火ばち・三輪車・トタン・鉄製ワゴン・ペビーカー)

### ◎つぎのようなゴミは、収集できません。

- 事業系一般廃棄物=会社・商店・工場から出るゴミ
- 一時多量ゴミ=引越し・庭木の刈り込み・家の改装模様替えなど工事に伴うゴミ

自分で清掃工場へ所定の手続きのうえ搬入するか、運搬の一般廃棄物収集・運搬許可を受けた業者に依頼してください。

## 全議案 原案通り成立

### 九月定例市議会おわる

九月十日開会された九月定例奈良市議会は、会期十三日間とし、五十二年一般会計補正予算をはじめとする十九議案は総務財政委員会に、また五十二年度宅地造成事業費特別会計・同水道事業会計・同簡易水道事業会計の各決算は公営企業決算特別委員会にそれぞれ付託され、慎重に審議のうえ、いずれも可決(または承認・同意)・認定して同二十二日に閉会しました。

恩給法・戦傷病者戦没者遺族等援護法の一部がこのほど改正、年金・扶助料・弔慰金などの支給範囲が拡大されました。該当する方は市福祉第一課(北新町、電話〇一一一)へ「手続書」を提出してください。

## 支給範囲広がる

### 恩給法・援護法の改正で

不具廃疾で生活資料を得る道のない子で、昭和五十二年八月一日以前に婚姻したことにより扶助料を受ける権利を失った子に對しても扶助料が支給されます。

## 合同行政相談

国や県・市などが行なっている行政上の仕事について、納得できないことや困っていること、わからないことはありますか。そのような具体的な事がらについて、相談に応じるための合同行政相談が今年もつぎのように開かれます。

とき 10月21日(金)午前10時~午後4時  
ところ 奈良市北新町61番地の1  
奈良市役所一階ホール

### 合同行政相談出席機関

1日合同行政相談所長  
久我公照 法華寺門跡

- 奈良地方法務局 大阪国税局税務相談室奈良分室
- 奈良労働基準局 奈良国道工事事務所 奈良郵便局
- 電々公社奈良電気通信部 奈良電報電話局
- 奈良県 奈良県土木事務所 奈良県警察本部
- 奈良警察署 奈良県陸運事務所 奈良行政監察局
- 行政相談委員 奈良市

## 用途地域変更の公聴会

県では都市計画法にもとづき市街化区域、市街化調整区域に関する都市計画の変更案を作成するため、つぎのとおり公聴会を開きます。この公聴会で意見を述べようとする人は、十月十八日までに公述申出書(用紙は市都市計画課か県計画課にあります)を県計画課(登大路町、電話〇一一一)へ提出してください。

公述人は 申し出を 十月二十五日午前10時~午後4時、同所へ提出してください。

### 工事責任技術者と配管技工資格試験

日本水道協会奈良県支部では給水装置工事責任技術者と配管技工の資格試験を十一月十一日(金)に行ないます。受験希望者は十月三十一日までに受験願書に「つぎの書類を添えて市水道局総務課(東寺林町、電話〇一一八六番)へ提出してください。受験願書は同課で交付します。

資格を証する書面。なお受験資格はつぎのとおりです。  
【責任技術者】①短大・高等専門学校(これと同等以上の学校)で理工科系(土木・機械・建築・衛生・設備工学またはこれに準ずるもの)の課程を修了し、三年以上の給水装置工事の経験者②同じく理工科系以外の課程を修了し、三年以上の給水装置工事の経験者③高校または旧制中学校で工業学科(土木・機械・建築・衛生・設備工学またはこれに準ずるもの)の課程を修了し、三年以上の給水装置工事の経験者④同じく工業学科以外の課程を修了し、五年以上

【注】①責任技術者、配管技工の給水装置工事の技術上の実務経験については各市町村の公認業者に所属し、実務に従事した経験をいう。(2)昭和五十二年九月一日現在奈良県内に住所を有するか、県内の市町村の公認業者に所属していること。



熱心に聞く聴講者(壇上は鍵田市長)



### 熱心に聴講

鍵田市長も「新平城京」のまちづくりを講演

### 市民大学おわる

市選挙管理委員会と明るい選挙推進協会共催の第九回「市民大学」が、九月十日から県文化会館で開かれました。初日の十日は午後六時から二百五十人の聴講者が出席、開講式のと、鍵田市長がトランプを切つて「新平城京」について、新天平文化の花を咲かせるまちづくり」と題して講演しました。

この講座はこのあと九月十六日・同日二十七日と三回にわたって開かれましたが、毎回熱心な聴講者でいっぱいでした。

まず「奈良市は平城京時代と同じ人口に達し、新市庁舎も当時の市役所があったと思われ場所には、千二百六十年ぶりに文化の花を咲かせる時を迎えている」と前置きして「行政も天平の精神にならつて、福祉・道義・友情にあふれるまちづくりをすすめていく。天平の精神とは仏教精神によつて人の道を盛んにすることであると考へていく」と奈良市のまちづくりの基本的な考へ方を述べました。

このあと、東大寺清水公照管長が「微笑のひととき」と題して、人情の機微にふれた講演をし、聴講者に深い感銘を与えました。

### 全市民安全交通

### 秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動が九月二十一日からスタート、三十日までつづけられました。初日には国鉄奈良駅前―三条通り―興福寺五重塔下までパレードがあり、慶田市長、三島警察本部長をはじめ十七関係団体約八百人が参加しました。桜井女子高校のバトンガールを先頭に、県警音楽隊が奏する軽やかなマーチにつれて行進、道行く買物客や観光客に交通標識入りのマツチ、花のたね、ティッシュペーパー、風船などを配り、交通安全の絶滅と「積極運転」の励行を呼びかけました。

今回は運動目標として、自転車利用者や歩行者、とくに老人・子どもの事故防止と運転者のシートベルト・ヘルメット着用を重点に掲げたもので、市をはじめ奈良警察署、奈良交通安全協会を中心に、市民参加の形で行なわれました。

期間中はパレードのほか市内十三カ所の交通事故死亡個所での慰霊祭、交通安全教室、歩行者の横断指導などを実施、二十八日には市役所正庁で優良運転者表彰式と積極運転者記念品贈呈式が行なわれました。

帯解地区に初の交通少年団誕生

子どもたちの活動を通して交通事故を予防しようと、市内で初めての交通少年団が帯解地区に誕生、九月二十五日結団式が帯解小学校で団員五百人が出席して行なわれました。団長に同校六年松本良子さんを選んだほか、副団長二

### 障害を克服して力作 作品展に157点



市主催、市心身障害者福祉協会連合会後援の「第三回市心身障害者(児)作品展」が九月十三日から十五日までの三日間、法蓮町鴻の池の「みどりの家」で開かれました。

様々なからだの自由を克服してつくりあげた絵画や写真、手芸、彫刻など百五十七点が出品され、見学者でにぎわいました。(写真)

審査の結果つぎの人たちが入賞し、九月十五日に「みどりの家」でおこなわれた表彰式で鍵田市長から賞状と賞品が贈られました。(敬称略)

### なんでもご相談に

年金の仕組みやその手続きなどをよりよく知ってもらうため、市年金課と奈良社会保険事務所、奈良社会保険委員会では、つぎのように「なんでもご相談」を開きます。

10月26日(水) 西部公民館  
10月31日(月) 奈良ファミリー  
11月2日(水) 近鉄奈良駅東改札口前

### 20年の足どりをしのぶ

昭和三十一年九月一日に奈良市に合併された旧添上郡柳生、田原、大柳生各村の「合併二十周年記念式典」が八月三十一日から九月十二日にかけて開かれました。

地区の成人式」ともいふべきこの式典には、旧村の村長をはじめ合併に尽くした人たち、合併後の地区の発展に力を注いだ人たちが参加して合併二十年を振り返り、新たな地区の発展を誓い合いました。

同時に合併された狭川、東里両地区の記念式典も十月に開かれる予定です。

### 助産費・葬祭費引上げ

国民健康保険の被保険者が出産したり、死亡したときに支払われている助産費、葬祭費が十月一日からつぎのように引き上げられました。

▽助産費 六万円(従来は四万円)  
▽葬祭費 二万円(従来は五千元)

該当するものは十月一日以後に出生、死亡した場合で、出生届・死亡届を出したときに被保険者証を提出すれば、その場で支給されます。|| 保険課

### 販売詐欺にご注意

消火器の訪問販売に伴う詐欺事件が最近各地でおきています。正当な消火器販売であれば問題は無いのですが、これらの多くは「自治会関係の者」だとか「消防署関係の者」のように見せかけ「消火器を設置しなければならぬ」「お宅の消火器は取り換えなければならぬ」などといつて、一本一万余りの消火器を販売しています。

午前八時半、参加十七チームの選手二百六人が堂々の入場。前回優勝の横井町Aチームから優勝旗返還、荒木武男大会委員長のあいさつ、慶田市長、加藤市長、横井町長の祝辞のあと、横井町の山北信善選手(中学三年生)の宣誓があり試合開始。

応援の父兄約三百人の盛んな声援を受けて熱戦の結果、Aの部(中学生)では横井Aチームが三年連続優勝、準優勝は古市Aチーム。Bの部(小学生)では東之阪Bチームが優勝、準優勝は古市Cチームでした。|| 写真は少年野球の熱戦ぶり

### 「講演と映画」

8日、西部公民館で市教育委員会などの主催で「講演と映画」のついでが、つぎのように開かれますので多数参加してください。

とき 十月八日午後一時〜三時四十分 ところ 市西部公民館(学園北二丁目)  
▽講演 「国際事情と今後の景気」NHK解説委員広瀬嘉夫氏▽映画 「これからの輸出」

### 来年の家計簿

購入をあっせん

家庭生活の安定と向上をはかるため、市では昭和五十三

### 10月15日〜31日は

### 市県民税

の納期です (第三期分)

### みかん狩り

希望の方は子どもごとにとまめて十月十日までにはがきに代表者名、集合場所、連絡先、参加人数を書いて社会教育課市子連(北新町六十一)へ。定員は先着四百人。

とき 十月二十三日(日)午前九時(国鉄奈良駅前、近鉄西大寺南口集合) / 午後三時(解散) / ところ 山の辺みかん園(桜井市巻之内町) / 参加費 大人九百円、小人七百円 / その他 弁当・水筒を持参のこと。また、各子どもも単位でみかん狩りを企画される時は交通機関、場所、リーダーなど市子連で紹介いたします。

犬はかならずつないで飼いましう

市子ども会育成連絡協議会では「秋のみかん狩り」を市教育委員会の後援でつぎのように催します。参加希望の方は子どもごとにとまめて十月十日までにはがきに代表者名、集合場所、連絡先、参加人数を書いて社会教育課市子連(北新町六十一)へ。定員は先着四百人。



中央公民館

（市内東寺町三丁目）  
電話（五七二七）

囲碁クラブ会員募集 加入できるのは市内在住の成人で定員は二十人。加入希望者は往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて中央公民館内囲碁クラブ（東寺町三丁目、電話（五七二七））へ十月二十日（酒印有効）までに申し込んでください。同クラブは十月三十日から毎週日曜日、午前十時から午後三時まで開きます。

若草公民館

（市内上八反町五七五）  
電話（〇一三〇）

つぎの各教室を開きます。参加希望者は往復はがきに希望教室名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて十月二十五日（必着）までに同公民館へ。料理教室 十月二十七日、十一月十五日の毎木曜日。午前九時半～午後一時。八回で終了。市内在住の婦人二十人。楽面づくり教室 十月二十六日～十一月三十日の毎水曜日。午後一時～四時。五回で終了。市内在住の成人二十人。受講料はいりません。

健康メモ

部分的な疲れをとる 固定した姿勢で仕事を続けていると、筋肉や腱（けん）が硬くなり、肉離れ（りぞり）や腰痛を引き起こす。このような運動不足から体に負担をきたし、糖尿病や胃腸障害を引き起こすことがあります。身体の一部のな疲れは、軽いナフ飛びや卓球などで取り去ることが効果的です。 紫外線の豊かな秋空のもとで、家族そろって運動を楽しめ、健康な体で冬に備えましょう。

秋の夜長こそ早寝早起き 秋分の日を過ぎると、さすがに夜が長くなったなあと感じます。「夜道に日は暮れぬ」などと夜更かしをするのは禁物です。疲労回復の第一条件は睡眠です。から、夜は早く床に就くようにしましょう。 就寝時にそれほど冷気を感じなくても、明け方の冷え込みを防ぐため、寝間着もそで丈や着丈の長めのものを着、足先の保温に努めましょう。

住民検診

日本の結核事情は、衛生環境がよくなったことや、医学の進歩により著しくよくなりました。このイメージが社会に定着し、欧米諸国に比べ有病率・死亡率がともに高いにもかかわらず「かからない病気」「死なない病気」と思われ、結核への関心が低くなってきています。特に主婦やお年寄りなど受診の機会が少ない人の有病率が高まっています。 市では結核や肺ガンの早期発見、早期治療をめざして住民検診を行なっています。みなさんの家の近くまでレントゲン車が巡回しますので、この機会にぜひ受けてください。レントゲン撮影は、ボタンや金具のない下着なら着たまま受けていただけます。受診料はいりません。

Table with columns: 地区 (Area), 月日 (Date), 時間 (Time), 場所 (Location). Lists various health check-up locations across different districts like 平城, あやめ池, 鳥見, 富, 雄, 学, 園.

(次号には学園・大宮・済美の各地区を掲載します。)

ボランティア・スクール 市教育委員会と市青年ボランティア協会の共催で年二十五回の予定で開催しています。参加希望の方は直接会場へおこしください。詳しいことは市教育委員会社会教育課（電話（一一一））へ。 十月十三日（木）午後六時半～九時「児童心理」。講師 藤掛永良氏。 十月二十七日（木）午後六時半～九時「思いやり」。講師 孝田有輝氏。 十月二十九日（土）午後四時半～六時半「オリエンテーション」講習会。 十月三十日（日）「オリエンテーション講習会」。集合 市中央公民館。

親子の星空のついで 天体学習を通じて創造性と豊かな人間形成をはかるとともに、仲間づくりの場としてつぎのように開きます。市内在住の小学三・四年生（保護者同伴）で、参加希望者は電話で同会場まで申し込んでください。（水曜日を除く正午から受け付け）。参加料はいりません。 十月十五日（土）午後六時半～八時半「とことん」市青少年児童会館。内容 星座に関する話と映画。講師 浜根洋氏（生駒宇宙科学館）。定員 二百五十人。

ご老人の健康診査 寝たきり老人訪問診査も 希望者にはあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。

囲碁と将棋 老春の家 「老春の家」 （市内法蓮町鴻の池、電話（三五一））ではつぎのように囲碁と将棋の大会を開きます。 市内在住の六十歳以上の方で参加希望者は電話で老春の家へ申し込んでください。時間はいずれも午前十時半から。 健康教室 高血圧・心臓病の方とその家族を対象に「高血圧および心臓病の生活と救急看護について」。受講希望者は電話で同保健所へ申し込んでください。受講料はいりません。

奈良保健所 資格市民一般（学校など）のクラブ活動は認めません。 その他運動については必ず持参（素足は認めません）。用具のある方は持参してください。 市中央体育館 とき 十月二十四日（月） 午後一時～三時 ところ 奈良保健所

市中央体育館 とき 十月二十四日（月） 午後一時～三時 ところ 奈良保健所

中国語初級講座 日中友好協会（正統）奈良県本部と付属奈良日中友好学院の今年度中国語初級講座（後期）がつぎのように開かれます。受講希望者は電話で同本部（福智院町、電話（八八〇））へ申し込んでください。 とき 十月四日から十二月九日の毎週火・金曜日、午後六時から八時まで。 市中央公民館（東寺林町） 受講料 無料（ただし必要経費六千円を初回に納める）。

小児マヒ予防の生ワクチン服用 小児マヒ予防のためつぎの日程で生ワクチンを服用してもらいます。今回の該当児は、1回目昭和52年1月1日～同6月30日生まれの子、2回目昭和51年7月1日～同年12月31日生まれの子。（いまだに1回も受けてない子および1回だけ受けた子で、受診当日4歳未満の子も含む。） 該当児のある家庭へは市衛生課から通知書を送ります。9月20日以後転入された方・受診当日4歳未満の未服用の方・その他通知書の届かない方は市衛生課または最寄りの出張所・連絡所・調保館へ問診票をとりに来てください。ポリオ生ワクチンは1回目を飲んでから6週間以上あけてもう1回飲むことになっています。市衛生課では毎年春と秋の2回実施しています。 【注意】会場へは母子手帳とスリッパを持参。

希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。

希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。

希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。

希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。

希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。

希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。 希望者はあらかじめ市福祉第一課（北新町、電話（四七五））へ申し込んでください。

3歳児健診 三歳児は身体や精神の発達のうちで大切な時期です。この時期の発達状態を知るための健康診査をつぎのように行ないます。場所は西奈良県民センター（登美ヶ丘二丁目、電話（〇一一八））。対象は昭和四十九年四月二日～同年十月一日生まれの子。 検尿、歯科検診、小児科医による診察、身長・体重・胸囲の測定、知能テストのほか育児相談などもあります。受

ゴミ収集 祝日の振替え収集 十月十日（月）「体育の日」は休みます。この日にある地区は十月十二日（水）に収集します。 十月二十七日～十一月二日、全国防犯運動 お出かけはひとりでかけてください。

妊産婦と乳幼児の検診 市衛生課では市歯科医師会の協力で、妊産婦と乳幼児（六歳未満）の歯の検診と衛生指導・相談を中学校区ごとに行なっています。今回はつぎのとおりです。今回はつぎのとおりです。今回はつぎのとおりです。